

別紙2-1

3 建設資材の購入状況(土木系建設工事)

区分	品目 (大分類)	区分	品目 (小分類) (単位)	ア 購入数量	イ うち市内産分	ウ うち市外産分	エ 事由 コード	オ 購入先 (市内市外別)	カ 購入先の名称
01	コンクリート・セメント	011	生コンクリート(m ³)						
		012	セメント(t)						
02	コンクリート2次製品	021	側溝(個)						
		022	ブロック(個)						
		023	その他(個)						
03	鉄鋼類	031	異型棒鋼(t)						
		032	鋼矢板(t)						
		033	鋼管(t)						
		034	その他(t)						
04	石材類	041	砂(m ³)						
		042	碎石(m ³)						
		043	捨石(m ³)						
		044	その他(m ³)						
05	アスファルト合材	051	アスファルト合材(t)						
06	木材	061	木材(m ³)						
07	植樹用樹木	071	植樹用樹木(m ³)						

別紙2-2

3 建設資材の購入状況(建築・設備系建設工事)

区分	品目 (大分類)	区分	品目 (小分類) (単位)	ア 購入数量	イ うち市内産分	ウ うち市外産分	エ 事由 コード	オ 購入先 (市内市外別)	カ 購入先の名称
01	コンクリート	011	生コンクリート(m ³)						
02	鉄鋼類	021	異型棒鋼(t)						
		022	H型他各種鋼材等(t)						
03	石材類	031	砕石(m ³)						
		032	その他(m ³)						
04	防水(屋根)	041	アスファルト防水(m ²)						
		042	シート防水(m ²)						
		043	塗膜防水(m ²)						
05	屋根葺き材	051	金属板類(m ²)						
06	金属製建具等	061	サッシ(箇所)						
		062	シャッター(箇所)						
		063	トイレブース他簡易間仕切等(m ²)						
07	ガラス	071	ガラス(m ²)						
08	受変電設備	081	キュービクル式高圧受変電設備(箇所)						
09	電線管類	091	電線管類(m)						
10	電線・ケーブル類	101	電線・ケーブル類(m)						
11	盤類	111	分電盤・動力盤(面)						
		112	端子盤(面)						
12	照明器具	121	照明器具(台)						
13	管類	131	配管材(m)						
14	機械設備	141	水槽・ポンプ類(台)						
		142	衛生器具水洗類(個)						
15	空調設備	151	冷暖房機器(台)						
		152	換気機器(台)						
16	木材	161	木材(m ³)						

別紙3

4 リサイクル製品の利用状況

建設資材の購入状況(別紙2)に入力した建設資材のうち、リサイクル製品に該当するものがあれば、下表の品目(小分類)ごとに「購入数量」と「購入数量のうち市内で生産されたものの数量」及び購入先の商号を入力(記入)してください。

区分	品目 (大分類)	区分	品目 (小分類) (単位)	ア 購入数量	イ うち市内産分	ウ うち市外産分	エ 事由 コード	オ 購入先 (市内市外別)	カ 購入先の名称
01	コンクリート・セメント ・ 高炉B種及びC種又は フライアッシュB種及び C種を含む製品	011	生コンクリート(m ³)						
		012	セメント(t)						
02	コンクリート2次製品 ・ 都市ゴミ熔融スラグ、 鉍滓スラグ、石炭灰等 から製造された製品	021	側溝(個)						
		022	ブロック(個)						
		023	その他(個)						
03	石材類 ・ コンクリート塊等や鉍 滓スラグなどから製造 された製品	031	再生クラッシャーラン(m ³)						
		032	再生上層路盤材(m ³)						
		033	その他(m ³)						
04	アスファルト合材 ・ アスファルト塊、都市ゴミ熔融ス ラグ、鉍滓スラグ等を含む製品	041	再生アスファルト合材(t)						
05	木材 ・ 間伐材等から製造さ れた製品	051	木材(m ³)						
06	その他の資料 ・ その他廃棄物から製 造された製品	061	緑化(廃棄物等から製造された吹付材等)(m ³)						
		062	肥料(伐採木等から製造)(m ³)						
		063	磁器タイル(汚泥等)(m ²)						

「下請工事発注・資材利用状況報告書」の記入要領

1 元請工事の内容(別紙1)

- ① 「工事担当課名」欄には、当該工事を担当した課名を入力(記入)してください。
- ② 「工事名」欄には、請負契約書記載の工事名をそのとおり入力(記載)してください。
- ③ 「請負代金」欄には、変更契約があった場合、変更契約後の金額(消費税等を含む。)を入力(記入)してください。
- ④ 「工期」欄には、工期に変更があった場合は、変更後の工期を入力(記入)してください。

2 下請工事の発注状況(別紙1)

- ① 本工事において、貴社が下請業者へ発注した下請工事代金の総額を入力(記入)してください。(1次下請工事のみ、千円単位、消費税等込の金額)
- ② 下請工事代金の総額のうち市外業者に発注した下請工事の内訳の表には、下請業者のうち市外に本社所在地がある建設業者に関し、次の各項目について該当の欄を入力(記入)してください。

ア 下請業者名＝当該下請業者の商号を入力(記入)(〇〇建設株式会社→〇〇建設株と略して入力(記入))します。

イ 本社所在地＝当該下請業者の本社所在地を、県外の場合は表1の都道府県コード表から該当する番号を入力(記入)します。なお、県内の場合は市町村名を入力(記入)します。

ウ 下請工事内容＝当該下請工事の工事内容を表2の下請工事内容コード表から該当する番号を入力(記入)(例:下請工事の内容が型枠工事の場合は「02」と入力(記入)します。

オ 事由コード＝下請工事を市外業者に発注した理由について、表3の事由コード表から、該当する番号を入力(記入)します。

表1:都道府県コード表

都道府県名	コード表	都道府県名	コード表	都道府県名	コード表	都道府県名	コード表
北海道	01	新潟県	15	奈良県	29	大分県	44
青森県	02	富山県	16	和歌山県	30	宮崎県	45
岩手県	03	石川県	17	鳥取県	31	鹿児島県	46
宮城県	04	福井県	18	島根県	32	沖縄県	47
秋田県	05	山梨県	19	岡山県	33		
山形県	06	長野県	20	広島県	34		
福島県	07	岐阜県	21	徳島県	36		
茨城県	08	静岡県	22	香川県	37		
栃木県	09	愛知県	23	愛媛県	38		
群馬県	10	三重県	24	高知県	39		
埼玉県	11	滋賀県	25	福岡県	40		
千葉県	12	京都府	26	佐賀県	41		
東京都	13	大阪府	27	長崎県	42		
神奈川県	14	兵庫県	28	熊本県	43		

表2:下請工事内容コード表

コード番号	下請工事の内容	コード番号	下請工事の内容
01	大工工事	20	電気工事

02	型枠工事	21	冷暖房(空調)設備工事
03	左官工事	22	給排水・給湯設備工事
04	仮設工事	23	ダクト工事
05	解体工事	24	タイル工事
06	杭工事	25	鋼構造物工事
07	土工事	26	鉄筋工事
08	コンクリート工事	27	舗装工事
09	地盤改良工事	28	しゅんせつ工事
10	地すべり防止工事	29	板金工事
11	外構工事	30	ガラス工事
12	道路附属物設置工事	31	塗装工事
13	はつり工事	32	防水工事
14	石工事	33	内装工事
15	屋根工事	34	建具工事
16	熱絶縁工事	35	電気通信工事
17	造園工事	36	ポーリング工事
18	機械器具設置工事	37	ポーリンググラウト工事
19	消防施設工事	38	その他の工事

表3:事由コード表(市外業者に下請工事を発注した理由)

コード番号	事 由
1	市外業者でなければ施工できない特殊な工事のため
2	市外業者のほうが下請工事代金が安い
3	市内業者の施工能力(実績)がよく判らないため(又は、取引関係がある市内業者がいないため)
4	下請工事業者が自社の関連会社、又は協力会社であるため(注:「関連会社」とは自社の子会社等をいい、「協力会社」とは、年間契約等に基づき専ら貴社の下請工事を施工する建設業者をいう。)
5	その他の理由

3 建設資材の購入状況(別紙2)

別紙2に、本工事において貴社が購入した建設資材(下請業者が購入した資材を含む。)に関する以下のア及びイの項目について、該当の欄に入力(記入)してください。

ア 事由コード＝表4の事由コード表から、該当する番号を入力(記入)

イ 購入先(市内市外別)＝表5の購入先コード表から該当する番号を入力(記入)

表4:事由コード表

コード番号	事 由
1	すべて市内産資材を購入した場合

市内産資材を全量購入しなかった場合、その事由について該当コード番号を記入

2	市内で製造・生産されていない資材のため
3	市外で製造・生産された資材のほうが価格が安い
4	市外で製造・生産された資材のほうが品質が良い
5	市内産だけでは必要な量が確保できなかった
6	資材の購入先が市内で製造・生産された資材を取り扱っていない
7	その他

表5:購入先コード表

コード番号	事 由
1	購入先の本社が市内にある場合
2	購入先の本社は市外であるが、市内に営業拠点等(代理店、営業所、工場等)がある場合
3	購入先の本社が市外であり、営業拠点等(代理店、営業所、工場等)もない場合

4 リサイクル製品の利用状況(別紙3)

本工事において使用した別紙2記載の建設資材のうち、リサイクル製品に該当するものがある場合は、以下のア～カの各項目について、該当の欄に入力(記入)してください。

ア 購入数量＝品目ごとの購入数量を入力(記入)※下請業者が購入した建設資材も含まれます。

イ うち市内産分＝購入数量のうち、市内の製造施設(プラント、工場等)で製造・生産された建設資材の数量を入力(記入)※市外に本社がある会社の製品であっても、市内で生産されたものは市内産に該当します。

ウ うち市外産分＝購入数量のうち、市外の製造施設(プラント、工場等)で製造・生産された建設資材の数量を入力(記入)※市外に本社がある会社の製品であっても、市内で生産されたものは市内産に該当します。

エ 事由コード＝表6の事由コード表から、該当する番号を入力(記入)

オ 購入先(市内市外別)＝表7の購入先コード表から該当する番号を入力(記入)

カ 購入先の名称＝当該資材の購入先の名称を記入(入力)。なお、購入先が複数である場合は、上位3社まで入力(記入)

表6:事由コード表

コード番号	事 由
1	すべて市内産資材を購入した場合

市内産資材を全量購入しなかった場合、その事由について該当コード番号を記入

2	市内で製造・生産されていない資材のため
3	市外で製造・生産された資材のほうが価格が安い
4	市外で製造・生産された資材のほうが品質が良い
5	市内産だけでは必要な量が確保できなかった
6	資材の購入先が市内で製造・生産された資材を取り扱っていない
7	その他

表7:購入先コード表

コード番号	事 由
1	購入先の本社が市内にある場合
2	購入先の本社は市外であるが、市内に営業拠点等(代理店、営業所、工場等)がある場合
3	購入先の本社が市外であり、営業拠点等(代理店、営業所、工場等)もない場合